

みんなで放送コンテスト2020要項第1稿の追加・変更箇所 5月19日発表

■アナウンス・朗読部門■

●共通●

変更箇所: アナウンス・朗読部門について(p3) 2.審査員

予選審査は各部門の参加者全員で審査を行います。審査するブロックはコンピューターによりランダムで選ばれます。参加人数によってうまく割り切れない場合は、OB・OGの審査員を追加する可能性があります。決勝審査はOB・OG(全国大会入賞者)やアナウンサーの方をお招きして審査を行いたいと考えています。



予選審査は各部門の参加者全員で審査を行います。審査するブロックはコンピューターによりランダムで選ばれます。参加人数によってうまく割り切れない場合は、OB・OGの審査員を追加する可能性があります。**準決勝・決勝審査**はOB・OG(全国大会入賞者)やアナウンサーの方をお招きして審査を行いたいと考えています。

変更箇所: アナウンス・朗読部門について(p3)5.審査方法

参加者が録音した音源、原稿、課題文(決勝審査のみ)で審査します。



参加者が録音した音源、原稿、課題文(**準決勝・決勝審査**)で審査します。

追加箇所: アナウンス・朗読部門について(p3)5.審査方法(ii)準決勝審査

準決勝審査の内容は本人が作成した原稿と運営で用意した課題文です。音源は予選審査で使用していない新しい録音データを提出してもらいます。

審査は準決勝進出者(最大60名)のデータを載せた動画を作成しYouTubeのプレミア公開機能を使って動画を公開する予定です。準決勝審査の講評はそれぞれ準決勝進出者本人にデータでお送りします。(参加者の数が規定数に達しなかった場合は、準決勝審査を省きます。)

変更箇所: アナウンス・朗読部門について(p3) 5.審査方法(ii)→(iii)決勝審査

決勝審査の内容は本人が作成した原稿と運営で用意した課題文です。
審査は YouTube ライブにて生中継の審査を行うか、予選と同様決勝進出者 12 名のデータを載せた動画を作成し YouTube 上に投稿します。決勝審査の講評はそれぞれ決勝進出者本人にデータでお送りします。



決勝審査の内容は本人が作成した原稿と運営で用意した課題文です。音源は予選・準決勝審査で使用していない新しい録音データを提出してもらいます。また課題文の内容は準決勝とは異なります。

審査は準決勝と同様、決勝進出者 12 名のデータを載せた動画を作成し YouTube のプレミアム公開機能を使って動画を公開する予定です。準決勝・決勝審査の講評はそれぞれ決勝進出者本人にデータでお送りします。

追加箇所: アナウンス・朗読部門について(p3)

- ・予選から準決勝、準決勝から決勝に進出する際、原稿の内容を変更しても良い。
- ・準決勝・決勝進出者はそれぞれの進出者発表の後、改めて音声データ、原稿データを提出すること。原稿内容が変わらない場合でも、音声データは新しく録音したものを提出すること。

●アナウンス部門●

変更箇所:(p4)1.テーマ

本大会のアナウンス部門のテーマは「いま、あなたが伝えたいこと」です。
アナウンスする内容は校内・地域のことに限らず、現在取材可能な題材に関する原稿を自身が作成したものに限りま



本大会のアナウンス部門のテーマは「いま、あなたが伝えたいこと」です。
アナウンスする内容は、上記テーマに従って自身が取材・作成した原稿に限ります。なお取材は自宅ですべて完了する方法（電話取材等）で行ってください。

●朗読部門●

変更箇所:(p5)

青空文庫について

著作権の消滅した作品や「自由に読んで構わない」とされた作品を集めたインターネット上の図書館のようなサイトです。下記 URL から詳細をご確認ください。

青空文庫:<https://www.aozora.gr.jp/>

抽出箇所のあらすじについて

直接審査結果に関わることはありません。審査員によって作品に関する情報量が違い、審査が平等に行われない可能性があるため、事前にあらすじを準備してもらいます。



青空文庫について

著作権の消滅した作品や「自由に読んで構わない」とされた作品を集めたインターネット上の図書館のようなサイトです。下記 URL から詳細をご確認ください。

青空文庫:<https://www.aozora.gr.jp/>

抽出箇所のあらすじについて

直接審査結果に関わることはありません。審査員によって作品に関する情報量が違い、審査が平等に行われない可能性があるため、事前にあらすじを準備してもらいます。

青空文庫での作品選定について

著作権切れの作品は

「著作権の消滅した作家一覧」
<https://www.aozora.gr.jp/siryol.html> に
掲載されている作家の作品を指す。

この条件に合わない作品は選ばないこと。

■番組部門■

●共通●

変更箇所: 提出書類

提出書類はエントリーフォームから、ファイルとして提出すること。

- ・ 著作物一覧表
- ・ 簡易 CUE シート



提出書類はエントリーフォームから、ファイルとして提出すること。

- ・ 番組部門必要事項記入書

●テレビ部門●

変更箇所: ドキュメント部門(p12)1.規定(2)/ドラマ部門(p14)1.規定(3)

制限時間は8分以内下限なし。

作品の前後には5秒ずつテストパターンとして、

- ・ 個人の場合は個人名（ニックネーム）
- ・ 団体の場合は団体名

を入れること。

学校名（放送部・放送委員会等も含む）は入れなくてよい。



制限時間は8分以内下限なし。

作品の前後には5秒ずつテストパターンとして、

- ・ 個人の場合は個人名（ニックネーム）
または、団体の場合は団体名

- ・ 参加 ID

- ・ 作品名 を入れること。

学校名（放送部・放送委員会等も含む）は入れなくてよい。

推奨フリー素材サイトを使用した際はエンドクレジットの終了後に使用サイトをテロップにて明記すること。

追加箇所: ドキュメント部門(p12) 1.規定/ドラマ部門(p14)1.規定に追加

商標や肖像権の侵害には最大限の注意を払うこと。過度な映り込みや肖像権の侵害は公開審査の際、減点や該当箇所のカット等を行う。

●ラジオ部門●

変更箇所: ドキュメント部門(p13)1.規定(2)/ドラマ部門(p15)1.規定(3)

制限時間は 8 分以内下限なし。

作品の最後に、

- ・個人の場合は個人名（ニックネーム）
- ・団体の場合は団体名

を入れること。

学校名（放送部・放送委員会等も含む）
は入れなくてよい。



制限時間は 8 分以内下限なし。

作品の最後に、

- ・個人の場合は個人名（ニックネーム）
または、団体の場合は団体名

- ・参加 ID

- ・作品名 を入れること。

学校名（放送部・放送委員会等も含む）
は入れなくてよい。

推奨フリー素材サイトを使用した際は
エンドクレジットの終了後に使用サイ
トを読み上げて明記すること。